

稲沢工場 2022年度の改善活動のご紹介

当社稲沢工場において、2022年度のEF活動(Excellent/Efficient Factory)の年次報告会を3月27日に開催いたしました。本年度はさらなる改善に取り組むため、現行の「造り」と「物流」の2チームに「ダントツ」チームを加えて、活動を進めてまいりました。

この年次報告会は、「製造現場のリーダー育成」、「若手メンバーの力量とモチベーションの向上」も目的としていることから、今年も社長と上長も参加し、若手メンバーからなされた改善活動の成果報告に対して、活発な質疑応答やアドバイスがなされるとともに、新たな目標が確認されました。

加えて、社内イントラネットの「EF専用ページ」を通じ、国内外のグループ会社に対して改善活動に関する情報発信も継続しております。今後も、当社グループのマザー工場として、グループ全体の「安全」「品質」「生産性」にこだわるモノづくり体制を強化し、コスト競争力と差別化技術力を磨いてまいります。

